

長岡工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)	授業科目	測量学実習 I	
科目基礎情報						
科目番号	0023		科目区分	専門 / 必修		
授業形態	実験・実習		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	環境都市工学科		対象学年	2		
開設期	前期		週時間数	2		
教科書/教材	配布資料					
担当教員	山本 隆広, 川上 周司					
到達目標						
(科目コード: 51731, 英語名: Survey Training I) (授業計画の週は回と読替えること) この科目は長岡高専の教育目標の(D)と主体的に関わる。この科目の到達目標と、各到達目標と長岡高専の学習・教育到達目標との関連を、到達目標、評価の重み、学習・教育目標との関連の順で次に示す。①測量学講義の内容を確実なものにする。d1(40%)②各測量方法を習得する。d2(30%)③各測量機器の操作を習得する。d3(30%)						
ループリック						
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	最低限の到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1	①測量学講義の内容を確実なものにする。	①測量学講義の内容をおおむね確実なものにする。	①測量学講義の内容を少し理解する。	左記に達していない。		
評価項目2	②各測量方法を習得する。	②各測量方法をおおむね習得する。	②各測量方法を少し理解する。	左記に達していない。		
評価項目3	③各測量機器の操作を習得する。	③各測量機器の操作をおおむね習得する。	③各測量機器の操作を少し理解する。	左記に達していない。		
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	歩測: 測器を使用しないで距離を測定する方法を修得する。 角測量: 反復法による水平角の測定方法を修得する。 水準測量: 直接水準測量により、与えられた測点の地盤高を求める。 距離測量: 2点間の距離を測定する。					
授業の進め方・方法	以下の4つの測量を本校敷地内において、2人(または3人)の班を作り、実習する。					
注意点	本実習は主に屋外で行う。梅雨や夏季の時期にも行うため、体調不良の際は直ちに授業担当教員に申し出ること。					
授業の属性・履修上の区分						
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応		
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業						
授業計画						
	週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンスと歩測		左記のとおりである。	
		2週	水準測量 1		左記のとおりである。	
		3週	水準測量 2		左記のとおりである。	
		4週	水準測量 3		左記のとおりである。	
		5週	水準測量 4		左記のとおりである。	
		6週	水準測量 5		左記のとおりである。	
		7週	水準測量 6		左記のとおりである。	
		8週	水準測量 7		左記のとおりである。	
	2ndQ	9週	角測量 1		左記のとおりである。	
		10週	角測量 2		左記のとおりである。	
		11週	角測量 3		左記のとおりである。	
		12週	角測量 4		左記のとおりである。	
		13週	角測量 5		左記のとおりである。	
		14週	角測量 6		左記のとおりである。	
		15週	角測量 7		左記のとおりである。	
		16週				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標						
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
専門的能力	分野別の専門工学	建設系分野	測量	巻尺による測量で生じる誤差を説明でき、測量結果から計算ができる。	4	前1,前16
				単測法、倍角法、方向法を説明でき、測量結果から計算ができる。	4	前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,前16
				生じる誤差の取扱いを説明できる。	4	前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,前16
				昇降式や器高式による直接水準測量を説明でき、測量結果から計算ができる。	4	前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前16

				生じる誤差の取扱いを説明できる。	4	前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前16
分野別の工学実験・実習能力	建設系分野【実験・実習能力】	建設系【実験実習】		距離測量について理解し、器具を使って測量できる。	4	前1
				水準測量について理解し、器具を使って測量できる。	4	前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8
				セオドライトによる角測量について理解し、器具を使って測量できる。	4	前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15

評価割合

	角測量	水準測量	歩測	合計
総合評価割合	45	45	10	100
基礎的能力	0	0	0	0
専門的能力	45	45	10	100
分野横断的能力	0	0	0	0